

吟烏帽子 - 青森から驚きの酒米誕生す

青森県知事 三村 申吾

「もの凄い酒米が出来た!」と叫びたい思いだ。

青系187号、いまや「青天の霹靂」の名で日本を代表する良食味米を世に放った、県産業技術センターのチームが、またまた驚きの、今度は酒米を送り出した。その名も「吟烏帽子(青系酒195号)」。

醸造特性・栽培特性ともに、その特徴は際立っている。

現在県産酒米として大好評の「華想い」より粒は小さめだが、何より麹菌が中に入り込み易い心白が粒の中心に入り、「華想い」より玄米品質が優れている上に、精米時の割れが少なく高度精米が可能のため、純米酒から大吟醸まで幅広く利用できるという。

要は、粒を削りに削ることで、極め付きの大吟醸酒にチャレンジできるのだ。

栽培において、耐冷性は「極強」で、「華吹雪」「華想い」より3ランクも優れている上に、日照不足や低温下で発生しやすい「いもち病」抵抗性は、「華吹雪」「華想い」より強い。

つまりは、県南の強いヤマセの吹く田んぼで、山田錦に匹敵する(自分としては超える)酒米が作れることになる。

日本酒党を自任する県産業技術センターの渋谷理事長は「この酒米はその名のとおり吟醸酒向きで、酸味がほどよく利き、上品で高級感のあるお酒ができると、太鼓判を押します」と語っている。

恥ずかしながら、自分はほとんど下戸なのだが、某酒蔵の利き酒コンテストでの準優勝をひそやかに誇りとしている(実は自分のように下戸気味の方がよくお酒を利けると講評の時に伺った)。

そこで、試験醸造したお酒を利かせていただいた。

口に含むと同時に、香りが鼻腔を通り抜けるのを感じる。その瞬間、本当にその場で唸ってしまった。実にすっきりしてさわやかで、それなのに馥郁として旨い。またまた「青森から驚きの旨さ(青天の霹靂のキャッチフレーズ)」である。風味、味わい、品格、とにかく抜群だった。

青天の霹靂同様に、丁寧にしっかりと栽培をしていただき、県内の、いや、国内外日本酒好きの皆様を、感激のあまりむせび泣かせたいと戦略を練り始めている。

しかして、青森県民の皆様! どんなに美味しいお酒になったとしても、1日2合まででくれぐれもよろしくお願ひします。

AOMORI information

あomorいんフォメーション

平成30年度青森県職員採用試験のお知らせ

今年度の青森県職員採用試験の日程は次のとおりです。

■大卒程度及び社会人枠採用試験 第1次試験:6月24日(日)

■短大卒程度及び高卒程度採用試験 第1次試験:9月23日(日)

採用試験の概要や県職員の仕事内容などを掲載した『平成30年度版』青森県職員採用総合案内は、県庁正面受付などで入手できるほか、ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。私たちと一緒に、青森県の未来を変えていきましょう!

詳しくは、県庁HP [職員採用案内](#) [Q検索](#) 県人事委員会事務局 ☎017-734-9829

統計調査にご協力を 平成30年実施の主な統計調査

統計は、青森県の姿を映す鏡であり、私たちの暮らしを支えるさまざまな行政施策の基礎資料として、とても大切なものです。青森県の未来を支える正確な統計を作るため、統計調査員が事業所や皆様のご自宅に伺って調査をお願いしています。調査員がお伺いした際には、ご協力をお願いします。調査員は身分証明書を携帯しており、統計法で定める守秘義務が課せられています。

平成30年のみ実施(5年周期の調査)

住宅・土地統計調査(10月1日調査期日)

居住する建物の実態、現住居以外に所有している住宅や土地の状況などを調べます

漁業センサス(11月1日調査期日)

漁業の生産構造、就業構造を調べます

毎月・四半期ごと・毎年実施

労働力調査、家計調査、小売物価統計調査、個人企業経済調査、生産動態統計調査、商業動態統計調査、毎月勤労統計調査、工業統計調査、学校基本調査、学校保健統計調査

※これらの他にも、国が指定する多くの重要な統計調査が行われています。

詳しくは、県庁HP [統計](#) [Q検索](#) 統計分析課 ☎017-734-9164~9169

“踏切事故”から身を守ろう!



◎踏切前ではかならず「一旦停止」

左右と踏切前方の安全を確認し、無理な横断は絶対にやめましょう!

◎踏切内で車が閉じ込められても「あわてず前進」

車を前進させてしゃ断かんを押し上げるか、折ってでも脱出!

◎踏切で異常があったら、ためらわずに「非常ボタン」

非常ボタンを押し列車運転士に異常を知らせる⇒踏切看板に表示のフリーダイヤルまで連絡⇒現場に係員が到着するまで線路外に出て安全を確保!



詳しくは、[青い森鉄道 踏切事故防止](#) [Q検索](#) 青い森鉄道株式会社 ☎017-752-0330

むつ湾フェリーが 4月21日(土)から運航を開始します

津軽半島の蟹田港と下北半島の脇野沢港を、わずか1時間で結ぶむつ湾フェリーが、4月21日(土)から1日2往復4便で運航を開始します。利用者の多い5月3日から5月5日までと、8月11日から8月17日までの期間は増便して1日3往復6便で運航します。風光明媚なむつ湾の青い海、津軽半島や下北半島を一望できるむつ湾クルーズの旅はいかがでしょう。

4月下旬から6月下旬にかけては、むつ湾にやってくるイルカの群れと出会えるチャンス。この機会に、陸路では味わうことのできない、むつ湾フェリーの旅を、ぜひお楽しみください。

時刻表		蟹田発	脇野沢着		脇野沢発	蟹田着
4月21日~5月2日、 5月6日~8月10日、 8月18日~11月5日	1便	9:20	10:20	2便	10:50	11:50
	3便	14:00	15:00	4便	15:30	16:30

詳しくは、[むつ湾フェリー 30年度運航](#) [Q検索](#) 交通政策課 ☎017-734-9151

みなさんと県庁を結ぶ 県政インフォメーション

テレビ ■RAB[LINK/青森県](30秒スポット) ■ATV[みんなの県庁](土)16:55~17:00
■RAB[大好き、青森県。](第三日曜日)17:00~17:15 (放送週が変更になることがあります) ■ABA[メッセージ](土)9:30~9:35

ラジオ

■RAB[青森県広報タイム](月)~(木)7:30~7:35
■エフエム青森[あomorい・ふあん](月)~(金)16:55~17:00
■エフエム青森[申吾のほっとチャンネル](第一日曜日)7:00~7:30

新聞

■「広報あomorいけん」
毎月1日・16日
東奥日報・デーリー東北・陸奥新報

■青森県広報広聴課公式Facebook (<https://www.facebook.com/AomoriPref.koho>) ■青森県庁Twitterアカウント(@AomoriPref) ■青森県広報広聴課Twitterアカウント(@aomorist)

編集発行/青森県広報広聴課 ☎017-734-9137

〒030-8570 青森市長島1-1-1/県のホームページ <http://www.pref.aomori.lg.jp/>
※「県民だよりあomorい」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。

この印刷物は527,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.2円です。